

シンガポールの「リゾート・ワールド・セントーサ」向けに エレベータ、エスカレータ計153台を一括受注！

フジテック株式会社(本社:滋賀県彦根市 社長:内山高一)の南アジアでのグローバル中核拠点「フジテック・シンガポール」(所在地:シンガポール ベドック・サウス・アベニュー、社長:スグマラン・N・ピレー)は、このたびシンガポールのセントーサ島に建設される、一大リゾート施設「リゾート・ワールド・セントーサ」向けに、エレベータ96台、エスカレータ57台、合計153台を大量一括受注しました。受注総額は約20億円となっています。

「リゾート・ワールド・セントーサ」は、リゾート開発会社、ゲンティン・インターナショナル社が、シンガポール南部のセントーサ島で、49ヘクタールの敷地に計画されている総合リゾート施設です。

ここには、東南アジア初となるユニバーサルスタジオを始めとして、6棟のホテル、世界最大の水族館、3つの劇場、カジノ、それに商業施設などから構成されます。



「リゾート・ワールド・セントーサ」完成予想図

フジテック・シンガポールは、同プロジェクトの施工者であるカジマ・オーバーシーズ・アジアと、地元のティオンセン社とのJVから、これらの施設向けにエレベータ96台、エスカレータ57台、合計153台を大量一括受注しました。

「リゾート・ワールド・セントーサ」の完成は、2010年の予定です。

フジテック・シンガポールは、1972年(昭和47年)に設立し、東南アジア最大規模のエレベータ工場を擁しています。シンガポール住宅開発局(HDB)向けエレベータは、新設およびモダニゼーションを合わせ、受注累計台数で約20,000台に達しているほか、シンガポール政府出資によるバイオ医薬研究開発拠点「バイオポリス」や、シンガポール最大規模を誇る「国立図書館」に多数のエレベータ、エスカレータを納入しており、これまでの実績や当社の商品・サービスが高く評価された結果といえます。

2008年7月9日

シンガポールでの主な完成・受注実績

超一流ホテルと住宅の「セント・レジス」

シンガポール随一の繁華街・オーチャード通り近くに建つ世界的に名高い超一流ホテルと高級住宅の複合施設が「セント・レジス」です。

地上21階建のホテル棟は既に完成し、高級エレベータ13台が活躍するとともに、地上24階建の住宅棟にはエレベータ14台が設置されています。



「セント・レジス」

超高層コンドミニアム「ザ・セイル」

シンガポールのマリーナ・ベイに建つ2棟の超高層コンドミニアムが「ザ・セイル」です。地上245m、70階建を誇り、シンガポールで最も高いコンドミニアムとなります。ここには、分速360mの超高速機種を含むエレベータ15台とエスカレータ12台が納められます。完成は2009年の予定です。



「ザ・セイル」完成予想図

シンガポール住宅開発局「HDB」

フジテック・シンガポールでは、1974年に、HDB向けエレベータ2,000台を一括受注して以来、新設向けとモダニゼーション向けを合わせ、受注累計台数で約20,000台に達しています。

シンガポール政府は、1974年から本格的な公共住宅政策を推進し、現在、HDBが供給する高層住宅にシンガポール国民の約85%の人々が住んでいます。



「HDB」の高層住宅群

本件のお問い合わせ先: フジテック株式会社

広報室 東京本社 TEL: 03 4330 8233 FAX: 03 4330 8220

ビッグウィング TEL: 0749 30 6501 FAX: 0749 30 7055

<http://www.fujitec.co.jp>

以上